



2026年2月26日

各位

会社名 アルピコホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 佐藤 裕一  
(コード番号：297A 東証スタンダード市場)

## 当社連結子会社に対する公正取引委員会からの 行政指導（警告）に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社デリシア（本社：長野県松本市、代表取締役社長：森 真也、以下、「デリシア」）は、公正取引委員会の任意調査に対し全面的に協力をしてまいりましたが、本日、同委員会より、独占禁止法（優越的地位の濫用）に抵触するおそれがある行為があったとして警告を受けましたので、下記のとおりお知らせいたします。

株主、お取引先をはじめとする関係者の皆様には、多大なご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

### 記

#### 1. 警告の内容

デリシアは、遅くとも2022年4月1日から2025年7月6日までの間、納入業者に対し、デリシアの店舗の新規開店、改装開店又は売場変更に際し、当該店舗の商品の陳列等の作業を行わせるため、派遣のために通常必要な費用をデリシアが負担することなく、当該納入業者の従業員を派遣させていたことが独占禁止法に抵触するおそれがあるとして、警告を受けました。なお、既にデリシアの内部管理体制を見直しており、現在、警告の対象となった行為は行っておりません。また、本件において課徴金納付命令は受けておりません。

#### 2. 再発防止策

当社及びデリシアは今回の警告を厳粛に受け止め、以下の施策を講じており、再発防止に全力を尽くしてまいります。

- **全体の仕組み及び体制の刷新**：デリシアの新規開店、改装開店又は売場変更に際し、従業員を派遣された納入業者に対し、派遣実施報告書の提出を求め、その派遣に要した費用を適切に支払う仕組み及び体制（システム運用を含む）へ変更いたしました。
- **定期的な研修実施**：デリシアの全役職員を対象に、独占禁止法に関する定期的な研修を実施し、コンプライアンス意識の更なる向上を図ります。
- **監査体制の強化**：親会社である当社によるデリシアへの内部監査項目を拡充し、取引適正化状況を厳格に監督いたします。

#### 3. 業績への影響

本件に伴う当社の連結業績に与える影響は軽微であります。今後、適時開示規則に基づく開示義務に該当する事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

当社は、このような事態を招いたことを深く反省し、子会社を監督する立場として、デリシアへの指導・監督を徹底してまいります。今一度、アルピコグループ全体でコンプライアンスを再徹底し、ステークホルダーの皆様からの信頼回復に努めてまいります所存です。

以上

**【本件に関するお問い合わせ先】**

■本件の詳細な内容、再発防止策等に関する事項

株式会社デリシア 商品本部 佐藤 一哉

TEL：0263-88-2030（直通）

■グループ全体の統括等に関する事項

アルピコホールディングス株式会社 総務人事部 白川 賢一

TEL：0263-26-7100（代表）